



三大学の
特徴的な
取り組みを
ふまえて。

実践知教育の展開

未来デザイン/地図を描くカ

学の実化/総合知

明治大学・法政大学・関西大学は、いずれも1880年代に創立され、東京と大阪という都市部に位置する私立の総合大学です。そして、わが国近代化の羅針盤となるための法学教育をルーツとし、「日本近代法の父」と呼ばれたポアソナード博士がそれぞれの設立時に強い影響を与えているなど共通点を見出すことができます。この協定は、3大学が連携協力して教育研究活動の一層の充実と質の向上を図り、学術の発展と有為な人材の育成に寄与することを目的としており、連携協力事項については、教育・研究のほか、産学連携、地域社会への貢献、学生の交流など多岐にわたっています。

ポストコロナの高等教育を見直す一助へ

3大学の学長と総長が
徹底的に語る！



法政大学 総長
廣瀬 克哉

明治大学 学長
大六野 耕作

明治大学 学長
大六野 耕作

関西大学 学長
前田 裕

関西大学 学長
前田 裕

2023
3.4 SAT

13:00 - 15:00
関西大学千里山キャンパス

- 講演 1 「ポストコロナに向けての《実践知教育》の展開」
廣瀬 克哉 (法政大学総長)
- 講演 2 「自ら未来をデザインし、地図を描く力を涵養する
明治大学の取り組み」
大六野 耕作 (明治大学学長)
- 講演 3 「ポストコロナの『学の実化』と『総合知』」
前田 裕 (関西大学学長)
- ディスカッション テーマ「ポストコロナの高等教育～三大学連携の可能性～」

ハイブリッド開催

会場

関西大学千里山キャンパス
尚文館マルチメディアAV大教室

入場
無料

要申込



Youtube ライブ配信
<https://youtu.be/eJpTL7GjZeA>

申込
不要

[お問い合わせ]

関西大学学長室学長課
大阪府吹田市山手町 3-3-35 電話：06-6368-1416

